

2 協議会委員の一部変更について

足立区の庁内委員について、以下のとおり変更する。

《変更点》

- (1) 任命解除：工藤 信 委員（副区長）、中村 明慶 委員（教育長）
→ 他の協議会や会議体との委員構成を考慮し任命解除
- (2) 委員変更：絵野沢 秀雄 委員
→ ひきこもりに関連する青少年施策を所管する青少年課が、子ども家庭部から学校運営部に移管したことによる変更

足立区ひきこもり支援協議会 委員名簿(令和7年2月26日現在・敬称略)

種別・No	機関・役職	委員名		備考
		変更前	変更後	
学識	1 東京未来大学 こども心理学部 教授	藤後 悦子	藤後 悦子	会長
	2 立正大学 心理学部 臨床心理学科 准教授	徳丸 享	徳丸 享	
支援団体・関係機関	3 足立区民生・児童委員協議会 第七合同会長	石川 祥江	石川 祥江	
	4 NPO 法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局	深谷 守貞	深谷 守貞	
	5 足立ひきこもり家族会 代表	氏家 好子	氏家 好子	
	6 足立ひきこもり家族会 外部顧問	上田 理香	上田 理香	
	7 あだち若者サポートテラス SODA 室長	内野 敬	内野 敬	
	8 東京みらい中学校 校長	定野 司	定野 司	
	9 NPO 法人青少年自立援助センター 理事長	河野 久忠	河野 久忠	
	10 セーフティネットあだち 事業責任者	松森 みゆき	松森 みゆき	
	11 東京都福祉局 生活福祉部 生活支援担当課長	山川 幸宏	山川 幸宏	
	12 足立区社会福祉協議会 事務局長	久米 浩一	久米 浩一	
足立区	13 副区長	長谷川 勝美	長谷川 勝美	副会長
	14 副区長	工藤 信	—	
	15 教育長	中村 明慶	—	
	16 政策経営部長	勝田 実	勝田 実	
	17 あだち未来支援室長	伊東 貴志	伊東 貴志	
	18 絆づくり担当部長	五十嵐 隆	五十嵐 隆	
	19 福祉部長	千ヶ崎 嘉彦	千ヶ崎 嘉彦	
	20 足立福祉事務所長	小室 晃	小室 晃	
	21 衛生部長	馬場 優子	馬場 優子	
	22 学校運営部長	楠山 慶之	絵野沢 秀雄	
	23 こども支援センターげんき所長	岩松 朋子	岩松 朋子	

《参考》支援検討部会 部委員名簿(令和7年2月26日現在・敬称略)

種別・No	機関・役職	部会員名	備考	
支援団体・関係機関	1	足立区民生・児童委員協議会 生活福祉研究部会長	稲田 益巳	
	2	NPO 法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局	深谷 守貞	協議会委員兼務
	3	足立ひきこもり家族会 代表	氏家 好子	協議会委員兼務
	4	足立ひきこもり家族会 外部顧問	上田 理香	協議会委員兼務
	5	あだち若者サポートテラス SODA 主任	小辻 有美	
	6	セーフティネットあだち 副事業責任者	小西 有紀子	
	7	足立区社会福祉協議会 基幹包括支援センター 課長	堀 崇樹	
足立区	8	福祉部長	千ヶ崎 嘉彦	部会長
	9	子どもの貧困対策・若年者支援課 若年者支援推進担当係長	加美山 拓也	
	10	中央本町地域・保健総合支援課 地域保健係長	関根 依香	
	11	教育相談課 登校支援係長	高橋 公成	

《支援検討部会 活動記録》

■第1回部会 7月10日(水)午後6時30分～午後8時

→ セーフティネットあだちについて、本部会で検討すべき事項の確認

■第2回部会 11月19日(火)午後6時30分～午後8時

→ リーフレット内容検討、居場所支援の考え方整理、セミナーの内容検討

■第3回部会 1月29日(水)午後6時30分～午後8時

→ リーフレット校正、来年度のひきこもり支援検討、居場所支援意見交換

■第4回部会 2月5日(水) 書面開催

→ ひきこもり支援リーフレット最終校正

(2)ひきこもり支援リーフレットの発行について

支援検討部会にて構成から検討を重ね、新たにリーフレットを作成したため報告する。

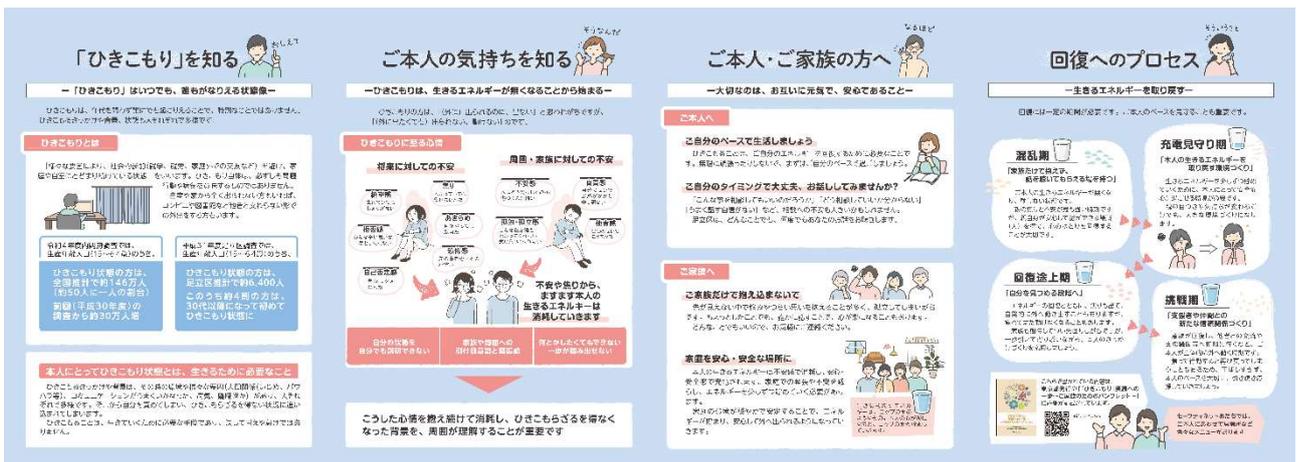


折り返し②

裏表紙

表紙

折り返し①



中面①

中面②

中面③

中面④

リーフレット概要

発行	令和7年4月1日以降（3月中に各施設に送付）
仕様	カラー観音折り8ページ
サイズ	A5版：手に取りやすさ重視 A4版：文字の大きさ、スタンド等への置きやすさを重視
配布	区関連施設のほか関係機関に協力を依頼して配布
ターゲット	ひきこもりご本人やそのご家族 →安心して相談につながっていただくため。

(3)区主催のひきこもり支援セミナーの実施報告について

① 日時

令和7年2月9日（日）午後2時～4時（最終の個別相談者終了は5時）

② 会場

こども支援センターげんき 5階 研修室3

③ 参加者数

87名（令和5年度は57名）前年度比^{*}約1.5倍（+30名）^{*} 令和5年度実施の同セミナー

④ 主な対象（事前予約不要、来場無料）

- ア 地域福祉（高齢、障がい、生活困窮等）の分野で活動している方
- イ ひきこもり本人やそのご家族

⑤ 主な内容

	プログラム	備考
1	特別講演	講師：半村 進 氏（株式会社キズキ [*] ／社員） [*] セーフティネットあだち委託事業者 過去にひきこもり経験があり、現在は多くの支援に携わっている講師による特別講演
2	トークセッション 《5名》	特別講演講師、足立ひきこもり家族会、基幹地域包括支援センター、セーフティネットあだち、足立区福祉部長
3	（セミナー閉会后） 個別相談 《3ブース》	ア 足立ひきこもり家族会 （相談2件） イ セーフティネットあだち （相談5件） ウ 福祉まるごと相談課 （相談4件）

⑥ 「動画 de あだち」での閲覧

当日参加が困難な方のほか、より多くの区民等に理解の輪を広げるため、特別講演及びトークセッションの様子を「動画 de あだち」にて閲覧^{*}できるようにする。

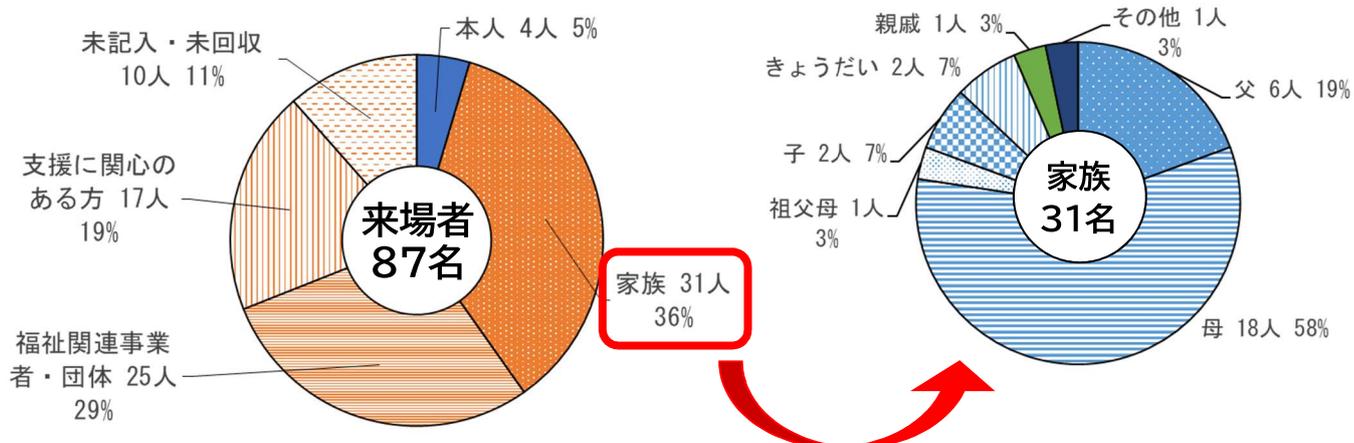
^{*} 閲覧開始予定日：令和7年3月17日（月）

⑦ 今後の方針

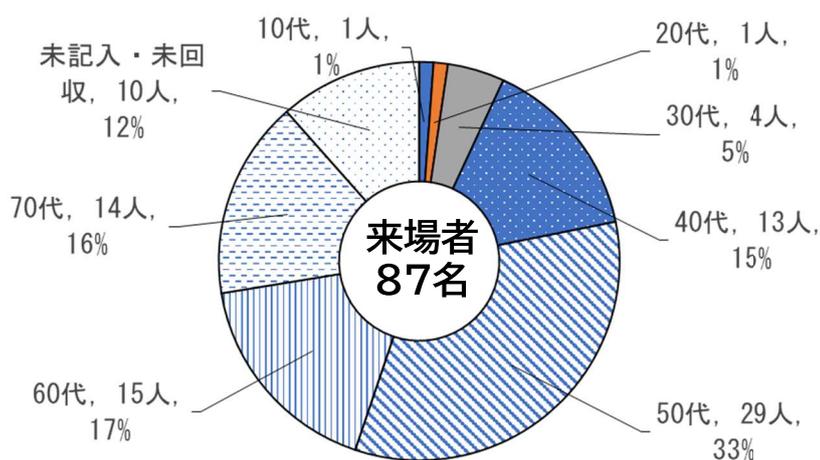
- (1) 「ひきこもり」への理解を深め、地域における支援の輪を広げるため、引き続き当該セミナーを毎年開催していく。
- (2) 足立区ひきこもり支援協議会での検討、足立ひきこもり家族会との意見交換を行い、セミナーの形式や内容充実などブラッシュアップを図りながら実施していく。

アンケート・受付票の集計報告

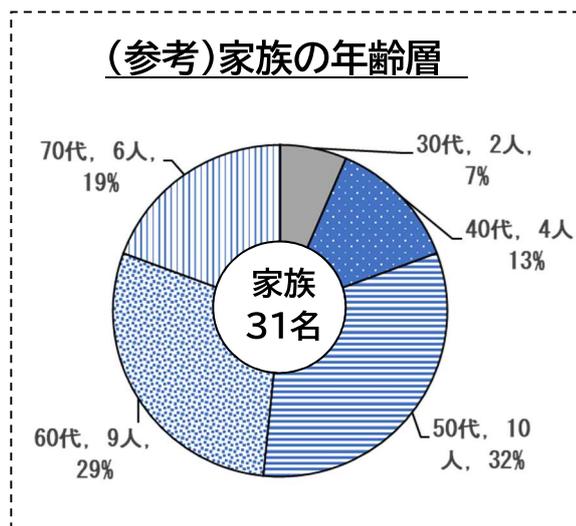
■来場者の内訳



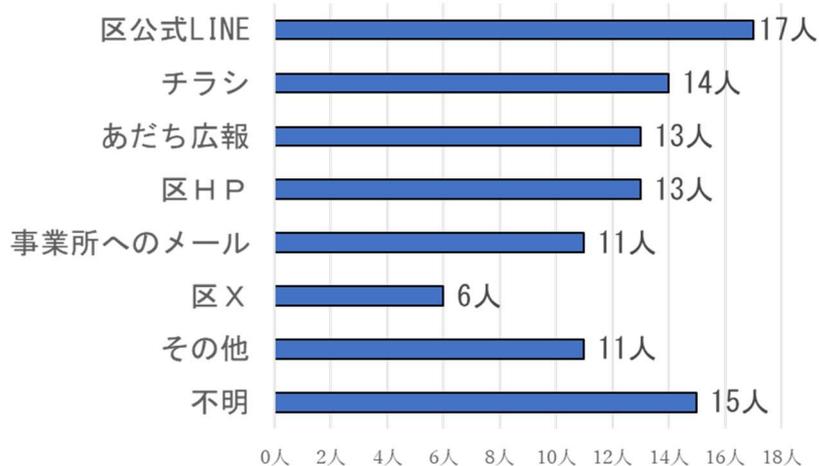
■来場者の年齢層



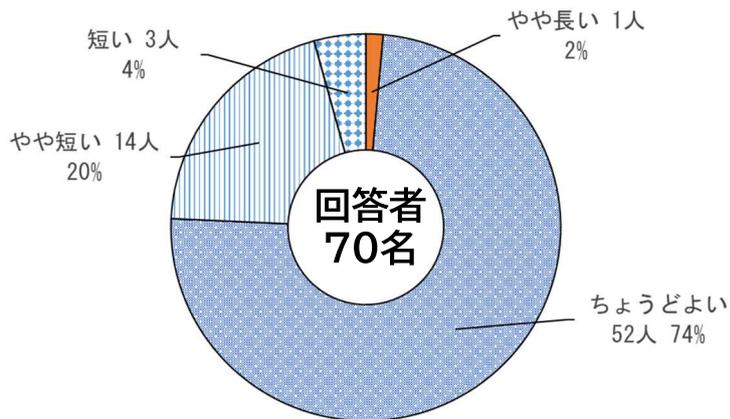
(参考)家族の年齢層



■セミナーを知ったきっかけ(複数回答可)



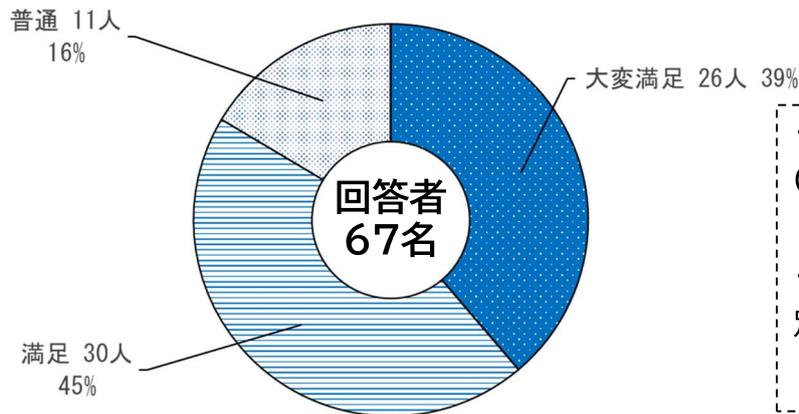
■セミナーの開催時間について



・「長い」と回答した人は0人
 今回は開催時間を1時間半とコンパクトにした。

・特別講演が聞きやすかったことから、もっと聞いていたかったとの意見あり。

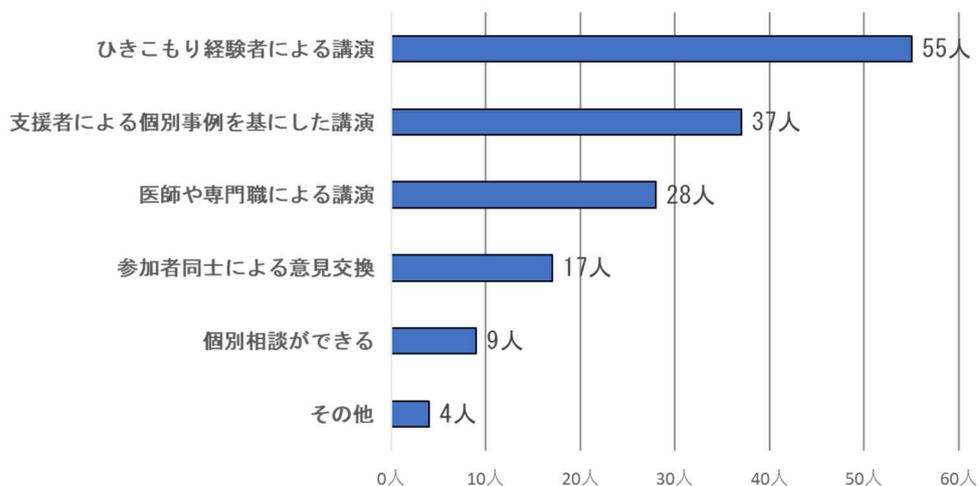
■セミナーの満足度について



・「不満」、「やや不満」と回答した人は、0人であった。

・アンケートの最後に、相談のため個別連絡希望の有無を確認
 → 11件連絡希望あり

■今後参加したいと思うセミナー内容(複数回答可)



■本セミナーへの参加理由や、現在の悩み・不安 ※一部抜粋

	内容
①	ひきこもりの子とどう接すればいいかわからない。今後も不安なことが多く、何か“きっかけ”を掴みたいと思い参加した。
②	ひきこもりの子に対して「〇〇へ行くべき、〇〇すべき」との声かけが多くなり、家庭内での接し方に不安がある。
③	子どもが発達的にグレーゾーンだが、理解のない管理職や保護者から嫌な思いをしたことがあるので、ひきこもりに対する理解を深め、寄り添える存在になりたいと思い、参加した。
④	離れて暮らす実家に、兄やおじがひきこもり状態である。父も母も高齢になってきているので、色々なことが心配である。
⑤	業務のなかでひきこもりの方がいる世帯を担当しており、関わり方に行き詰まりを感じていたため参加した。
⑥	民生・児童委員として、成人のひきこもりの方との関わり方に悩んでいる。対象者が高齢でないと、何もできないという年齢の壁を感じる。

■区の支援や本セミナーへの意見・要望 ※一部抜粋

	内容
①	特別講演を聞いて、たくさん思い当たる部分があり、言葉にできないひきこもり本人の声を聞いている感覚になった。
②	解決や出口を急がずスモールステップが大切であること、深刻になりすぎず“軽やかさ”も必要であること等のヒントを得られた。
③	支援を受けた家族のお話や、ワークショップ形式の参加者交流など、今後も様々な内容でセミナーを企画してほしい。
④	ひきこもりという枠にはまらず、足立区では一つの窓口で相談できるというのは安心できる。他区のパンフレットを見ると2ページにもわたって相談窓口が列挙されていたので。
⑤	後で動画配信があることはとても良い。広く紹介していきたい。
⑥	不登校の子に対して、学校の理解も進んでいると感じているが、学校や先生により差があるとも感じている。学校の方にもセミナーの内容を学んでもらいたいと思った。

4 議事事項

(1)セーフティネットあだちの移転及び運用について

本庁舎別館1階の会議室で暫定的に運用している「セーフティネットあだち」の移転について、以下のとおり報告する。

① 移転先

生涯学習センター（学びピア21）7階 会議室（約106㎡）
所在地：足立区千住五丁目13番5号

② 開設日

毎週月曜から金曜 午前10時から午後6時まで **【変更なし】**

※ 施設全館休館日である、毎月第2（祝日の場合は第3）月曜日は来館不可
セーフティネットあだちのスタッフは居るため、電話やメール、訪問対応は可能

③ 電話番号

03-6807-2762 **【変更なし】**

④ 居場所利用

I 居場所登録

- 居場所を利用する方には、お話を伺い、原則利用登録を促す。
（利用登録されれば、居住地⇄セーフティネットあだち間の交通費を支給）
- 安全管理の面からも、常時不特定多数の利用者が出入りする状況は好ましくなく、継続した支援にも繋がらないため、登録を原則としたい。

II 登録者の予約不要

- ご自身のタイミングで来る・休む・帰るでOK、予約も可能

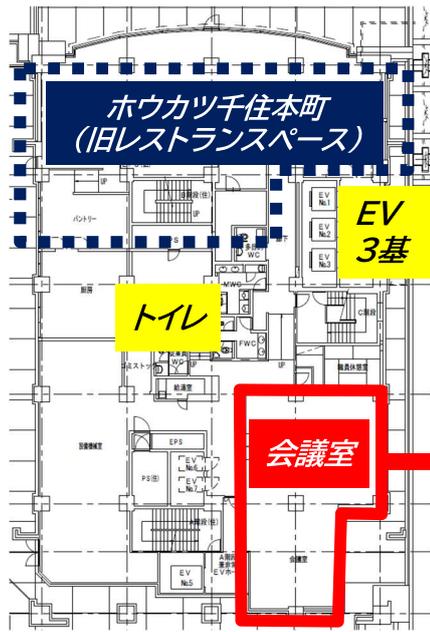
III 月に1日(半日程度で想定)誰でも利用・見学できる日時を設定

IV ひきこもり以外の方の利用→ 否定しないが、考え方はIに準ずる。

【参考】移転スケジュール

1	3月 3日（月）～	内装工事
2	3月17日（月）～	同階に入るハウカツ千住本町移転オープン
3	3月21日（金）～	物品搬入・設置
4	3月26日（水）・27日（木）	関係者内覧会 ※ 午前10時～午後3時（出入り自由）
5	4月 1日（火）～	セーフティネットあだち移転オープン

⑤ レイアウトイメージ (略図)



■移転作業期間

(移転作業中も現行場所で支援継続)

令和7年3月3日～3月21日

(作業予備日を含む)

- ・パーティション撤去
- ・天井塗装・壁紙張替
- ・カーペット張替
- ・ブラインド、カーテン取付

令和7年3月21日～31日

- ・物品搬入、配置

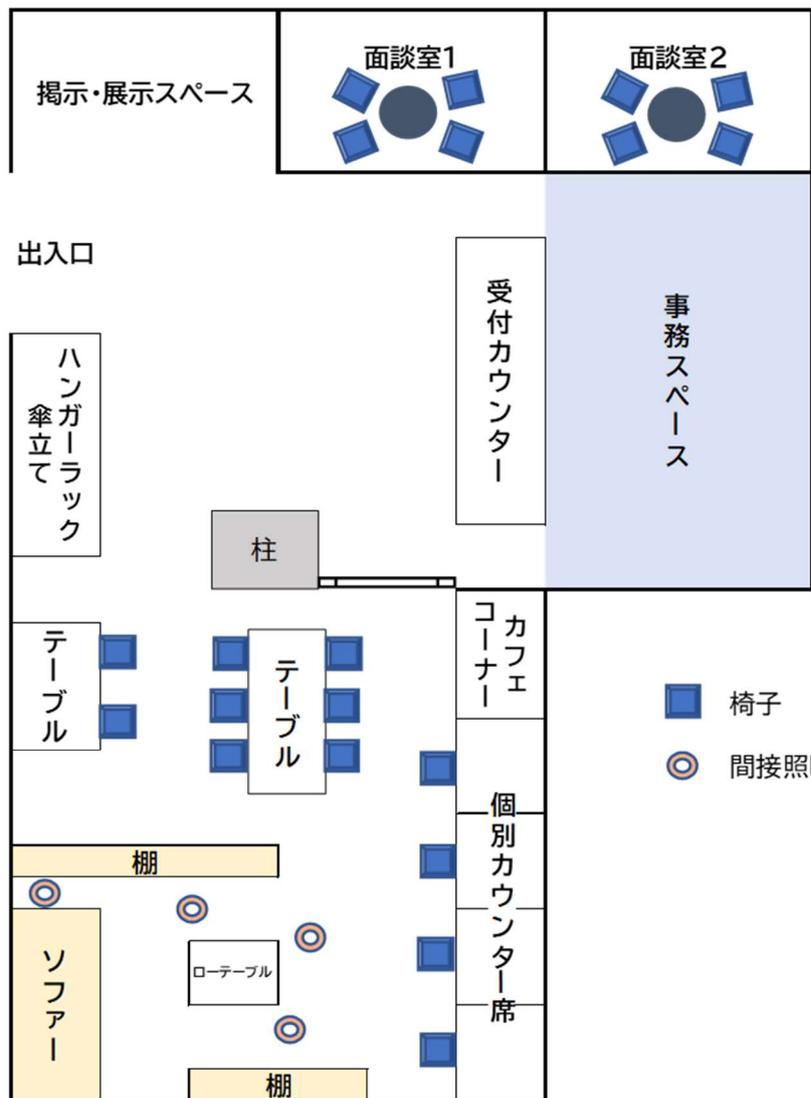
“どんな方でも落ち着いて過ごせる”をコンセプトに、天井・壁紙などを、温かみを感じ、癒しやリラックス効果をもたらす木目調のブラウン系で統一

相談とは別に居場所スペースを確保

↓
ご自身にあった過ごし方を選べるほか、居場所イベントの選択肢も増える。

- ・一人で過ごす
- ・スタッフと話す
- ・利用者同士の交流

多様な過ごし方が可能となるレイアウトに設定



居場所スペース

(2)令和7年度に実施・検討するひきこもり支援施策について

① メタバースを活用した居場所支援

対面（リアル）以外の新たな居場所支援として、メタバースを活用したオンライン居場所を実施予定。令和7年度はスモールスタートで開始し、稼働状況を見て次年度以降の事業につなげていくことを想定している。



- 月2回開設し、1回3時間程度の運用（最大12名、同時時間帯で6名の利用）を想定
- 匿名で顔を出さず、声も出さなくていい運用とするが、セキュリティのためスタッフを常駐

② ひきこもりに関する無作為調査(推計調査)

ア) 主な目的

コロナ禍を経た変化や、年代層、狭義のひきこもり・準ひきこもり・広義のひきこもりの推移等、最新の傾向を把握する。

イ) 実施方法（前回とほぼ同様）

- 区内在住の15歳以上から64歳以下の男女を対象
- 対象：5,000人（区内を15程度のエリアで分けて無作為抽出）
- 調査票を郵送し、回答内容を分析しひきこもり者数の推計や実態を把握
- 調査票は、前回時のものをベースに部会で内容を精査し協議会決定

ウ) スケジュール

令和7年10月まで	調査票調整・発送準備
11月ごろ	調査票発送（返送メ切は12月）
令和8年 2月	集計・分析
3月	報告書など納品

③ ひきこもりに関する当事者調査

ア) 主な目的

ひきこもりの背景や期間、支援に望むこと、家族とのつながり等を、本人・家族の年代別に把握することで、世代に応じた支援メニューの検討につなげる。

イ) 実施方法

- セーフティネットあだち等で現在支援につながっている（または過去に支援につながっていた）ひきこもり本人またはその家族を対象
- 対象：100人程度
- 調査票を直接配布または郵送し、回答内容を分析し、実態を把握

ウ) スケジュール

無作為抽出調査と同様

④ 新たなつながりづくり(既存の支援や活動との組み合わせ)

ひきこもり本人がボランティアや地域活動への参加や、就労・就学等を望んだ際に、希望・意向に沿って選択できる支援であることが大切である。

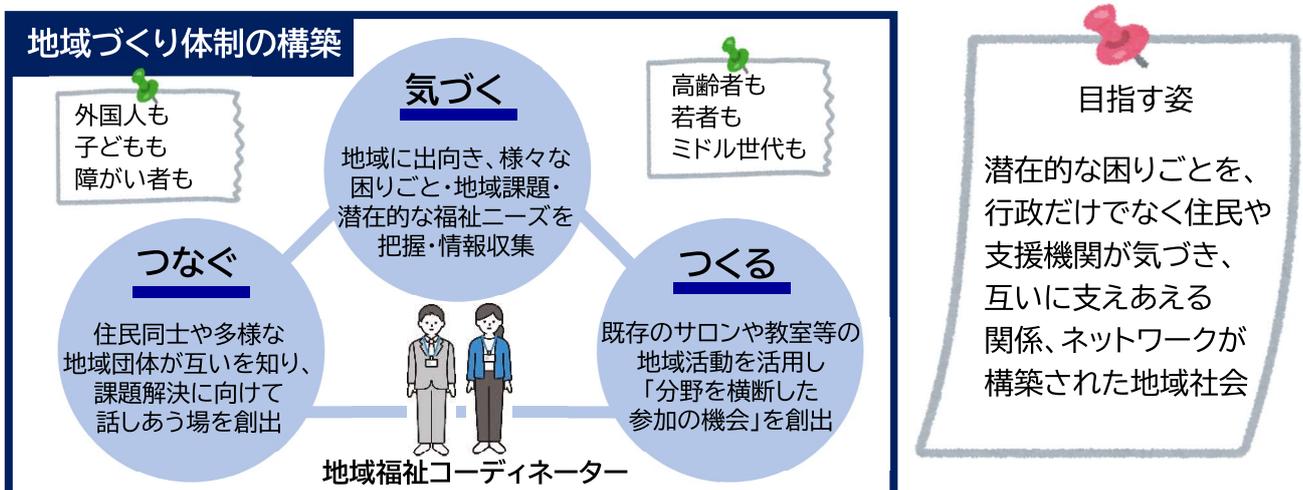
既存の支援や活動を組み合わせることで、新たなつながりを作り、切れ目のない支援を実施していくことが必要となる。

- ボランティア等への参加支援（例：社会福祉協議会との連携、等）
- ジョブサポートあだちの活用、活用に向けた支援
（日常生活支援、社会生活支援、就労支援などステップアップを重視した支援）
- ハローワークへの同行支援

⑤ 地域福祉コーディネーターの配置

福祉まるごと相談課では、令和7年度から、重層的支援体制整備における地域づくり事業として、地域福祉コーディネーターを2名配置します（社会福祉協議会に委託）。

これまでにない、世代や分野を超えて交流できる機会を創出します。



6 今後のスケジュール・事務連絡

年	月	事業内容
令和 6年	4	セーフティネットあだち 本庁舎別館で暫定運用開始
	5	
	6	第1回協議会 （書面開催）部会員を決定
	7	第1回部会 7月10日（水）午後6時30分～午後8時
	8	
	9	第2回協議会 9月25日（水）午後6時30分～午後8時
	10	
	11	あだち広報11月10日号 ひきこもり支援特集記事 第2回部会 11月19日（火）午後6時30分～午後8時
	12	
令和 7年	1	第3回部会 1月29日（水）午後6時30分～午後8時
	2	第4回部会 2月5日（水）※書面開催 区主催ひきこもり支援セミナー 2月9日（日） 「ひきこもり支援に関する新リーフレット」完成 第3回協議会 2月26日（水）午後6時30分～午後8時
	3	セーフティネットあだち移転準備 あだち広報記事掲載／内覧会 3月26日（水）・27日（木） 相談者、利用者への個別連絡
	4	セーフティネットあだち 学びピア7階で運用開始

令和7年度の協議会は、9月と2月の2回を予定

セーフティネットあだち 令和6年4月～令和7年1月の実績

1 相談件数(延べ件数)

累計

		電話			来所			メール			訪問			計
		男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他	
新規	本人	6	4	0	6	0	0	0	0	0	1	0	0	17
	保護者	7	13	0	8	14	0	1	4	0	0	0	0	47
	その他	7	10	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	22
	行政機関	3	6	0	13	5	0	0	0	0	0	0	0	27
小計		23	33	1	28	19	0	3	5	0	1	0	0	113
継続	本人	27	14	0	8	7	0	1	0	0	13	3	0	73
	保護者	22	42	0	23	39	0	1	2	0	3	9	0	141
	その他	5	6	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	19
	行政機関	1	6	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	15
小計		55	68	0	37	56	0	2	2	0	16	12	0	248
合計		78	101	1	65	75	0	5	7	0	17	12	0	361

2 相談者別延べ件数

本人	保護者	兄弟姉妹	親戚	行政機関	民間機関	友人	その他	計
90	188	12	0	42	13	0	16	361

3 実相談人数累計(年代別・性別)

	男	女	他	実人数
10代	6	8	0	14
20代	14	20	0	34
30代	9	10	0	19
40代	11	10	1	22
50代以上	8	4	0	12
不明	12	18	0	30
合計	60	70	1	131

4 相談内容分類

生活習慣・ 環境改善	就労	進学/通学	社会性 向上	関係機関 への連携	情報共有	その他
206	27	3	71	12	16	27

5 居場所利用者数(延べ人数) 居場所利用登録:24名

	4月			5月			6月			7月		
	男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他
10代	2	0	0	5	0	0	0	0	0	3	0	0
20代	6	7	0	9	8	0	11	5	0	13	7	0
30代	10	5	0	9	1	0	10	4	0	17	3	0
40代	3	0	0	4	0	0	6	0	0	6	0	0
50代以上	2	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0
計	23	12	0	27	9	0	29	9	0	42	10	0

	8月			9月			10月			11月		
	男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他
10代	3	3	0	0	2	0	0	1	0	0	3	0
20代	12	7	0	8	7	0	9	9	0	8	8	0
30代	13	4	0	14	4	0	15	4	0	14	4	0
40代	4	0	0	4	0	0	5	0	0	6	0	0
50代以上	3	0	0	3	0	0	3	0	0	4	0	0
計	35	14	0	29	13	0	32	14	0	32	15	0

	12月			1月			2月			3月			計
	男	女	他	男	女	他	男	女	他	男	女	他	
10代	1	2	0	2	2	0							29
20代	4	8	0	9	8	0							163
30代	13	4	0	13	4	0							165
40代	4	2	0	3	0	0							47
50代以上	4	0	0	3	0	0							27
計	26	16	0	30	14	0							431

◆居場所事業として、6月以降月1回イベントを実施している。

6月:ボードゲーム大会	5名参加	10月:ハロウィンイベント	4名参加
7月:納涼ボードゲーム大会	7名参加	11月:ボードゲーム大会	6名参加
8月:ちいさな縁日	9名参加	12月:クリスマス会	7名参加
9月:ボードゲーム大会	5名参加	:女子会(コースター作り)	1名参加
:女子会	2名参加	1月:新年会イベント	7名参加

◀MEMO▶